



2026 年 7 月 14 日

各 位

会社名 株式会社アスタリスク
代表者名 代表取締役執行役員社長 鈴木 規之
(コード番号：6522 東証グロース)
問合せ先 取締役執行役員 管理統括室長 太田 尚友
ir@asx.co.jp

**【アスタリスク】POS「Salasee（セラシー）」、三井住友カードの決済プラットフォーム「stera」との
連携に関するお知らせ**

～ RFID かご一括読み取りレジ・セルフレジ・モバイル決済を統合 ～



三井住友カード



Asterisk Inc.

株式会社アスタリスク（本社：大阪市、代表取締役執行役員社長：鈴木 規之）は、当社が提供する POS レジシステム「Salasee（セラシー）」が、三井住友カード株式会社が提供する決済プラットフォーム「stera」と連携することをお知らせいたします。Salasee は、セルフレジ、セミセルフレジ、モバイルレジなど、多様な店舗運用に対応する POS レジシステムです。

今回の連携により、「stera」を利用したクレジットカード決済や QR 決済などのキャッシュレス決済を、Salasee とシームレスに利用できるようになります。

■ 「stera」連携により多様な決済スタイルを実現

今回の連携により、Salasee では店舗の運用に応じた複数の決済方式に対応します。

- ・ セルフレジ・セミセルフレジ
「stera terminal」を利用した対面キャッシュレス決済
- ・ モバイルレジ
「stera fasstap」による店員のスマートフォンを利用したタッチ決済
- ・ 顧客スマートフォン決済
「stera smart one」による Web ベースのセルフ決済

これにより、店舗の混雑状況や業態に応じて、柔軟な決済環境を構築することが可能になります。

■ RFID かご一括読み取りレジにも対応

Salasee は、アスタリスクが提供する各種読み取り機器「AsReader」と連携することで、次世代型レジの構築を可能にします。

例えば

- ・ スマートフォンに装着して利用するジャケット型 AsReader
- ・ 買い物カゴに入れた商品を一括で読み取る据え置き型 AsReader

などと組み合わせることで、商品読み取りから決済までをスムーズに行うことができます。

特に RFID タグを活用した店舗では、「買い物カゴに入った商品を一括で読み取るセミセルフレジ（アパレル店舗などで採用されているレジ形態）」の構築も可能となり、会計時間の大幅短縮や店舗の省人化に貢献します。

■ 実証実験店舗で公開予定

本ソリューションは、今年中にオープン予定の実証実験店舗にて運用を開始する予定です。
今後は一般の方々にも実際の店舗環境で体験いただける形で公開していく予定です。

■ ハードウェアと POS のシナジー

アスタリスクはこれまで、バーコードや RFID などの読み取り機器「AsReader」を中心としたハードウェア事業を展開してきました。

今回の POS レジ「Salasee」と決済プラットフォーム「stera」の連携により、

- ・読み取り機器
- ・POS レジ
- ・キャッシュレス決済

を統合した店舗ソリューションの提供が可能になります。

これにより、読み取り機器の販売拡大と POS レジ事業の双方において、大きな相乗効果が期待されています。

なお、アスタリスクの読み取り機器事業は独立した事業として展開しており、これまで通り他社 POS システムとの連携も積極的に進めてまいります。

当社のハードウェアは特定の POS に限定されるものではなく、さまざまなシステムと組み合わせて利用できることを特徴としています。

■ 今後の展開

アスタリスクは今後も、読み取り技術、POS システム、決済プラットフォームを組み合わせた店舗 DX ソリューションの提供を通じて、流通・小売業界の効率化と利便性向上に貢献してまいります。

なお、本件による 2026 年 8 月期の連結業績に与える影響については現在精査中ですが、中長期的な業績向上に資するものと考えております。今後、修正や公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上